

令和4年度日本赤十字社国際活動に係る電気関連技術研修会 開催要項

1. 研修目的

日本赤十字社（以下、日赤）は近年の人道危機の複雑化・激甚化の状況を踏まえ、日赤の緊急即応体制強化および拡充を目的として、病院緊急対応ユニット（病院 ERU※）の導入・整備を決定し、準備を進めてきた。

本研修では「病院 ERU の電気系統資機材取扱い」に焦点を当て、現場で求められる知識と技術を習得する。 ※緊急対応ユニット（Emergency Response Unit : ERU）

2. 研修概要

1) 目標

病院 ERU 活動を円滑に遂行するため、参加者は技術要員に必要とされる電気の取扱いに関する知識・技術が実技を通じて習得される。

2) 内容

- ・病院 ERU 電気設備の概要説明及び設置運用方法の説明
- ・電気設備の運搬及び仕分け、分電盤の組立から接続
- ・電気設備使用時の点検と設備保管時の点検
- ・電気設備の通常運転・送電・発電機切り替え
- ・電気設備異常時の対応
- ・電気設備の片付け

*詳細は以下の表参照

	午前	午後
9月21日 (水)		ERU電気設備（机上、実技） ・オリエンテーション ・電気設備の概要 ・使用電気設備準備運搬 ・電気設備仕分
9月22日 (木)	ERU電気設備設置（実技） ・使用電気設備準備運搬 ・電気設備仕分 ・分電盤組立 ・電気設備設置 ・電気設備ケーブル敷設接続	ERU電気設備設置（実技） ・分電盤組立 ・電気設備設置 ・電気設備ケーブル敷設接続
9月23日 (金)	ERU電気設備運転（実技） ・電気設備設置時点検 ・電気設備使用時点検 ・電気設備保管時点検 ・UPS 設置	ERU電気設備運転（実技） ・電気設備の運転停止 ・電気設備の送電 ・発電機主機/予備機切り替え ・滅菌機の作動確認
9月24日 (土)	ERU電気設備の緊急対応（実技） ・発電機異常時 ・変圧器異常時 ・その他異常時	ERU電気設備の緊急対応（実技） ・異常時対応試験 ・使用電気設備撤去片付け ・質疑応答

3. 参加者

4名程度

4. 参加者選出要件

以下の要件を満たす赤十字施設の職員。

- 1) ERU 研修の参加歴がある者
- 2) 令和元年度電気関連研修の参加歴がある者
- 3) 令和元年度病院 ERU（実証展開）訓練の参加歴がある者
- 4) 電気工事士 2 種以上の資格を有する者が望ましい
- 5) 現地スタッフに対し英語で指導が可能な英語レベル（TOEIC730 以上）を有する者
- 6) 病院 ERU の技術要員（電力供給）として初動班で活動する意欲のある者

5. 講師

株式会社中部プラントサービス 垂水勝

日本赤十字社医療センター 臨床工学課 臨床工学技士 赤澤真由美

大阪赤十字病院 医療技術部 臨床工学技術課長 石原健志

大阪赤十字病院 国際医療救援部 国内救援課 主事 仁田涼子

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 国際医療救援部 国際医療救援係長 新居優貴

6. 開催日時及び会場

令和 4 年 9 月 21 日（水）13：00～9 月 24 日（土）16：00（予定）

※当日 12：45 より受付を開始いたします。

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院

日赤愛知災害管理センター（愛知県名古屋市昭和区妙見町 2-9）

7. 参加申込方法

別紙様式により、令和 4 年 7 月 29 日（金）までに日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 国際医療救援部宛<kokusaikyuen@nagoya2.jrc.or.jp>、電子メールにて送付願います。

8. その他

- 1) 参加の可否については、8 月下旬までに通知いたします。
- 2) 本研修参加に係る経費については、日本赤十字社支部・施設所属の方は国際医療救援事業交付金の対象となるため、追って申請・充当すること。なお、同交付金の旅費の取り扱いについては平成 26 年 9 月 30 日付人事第 445 号「本社招集旅費の取扱いについて」が適用されること。
- 3) 作業のできる服装、運動靴、手袋（皮手袋か軍手）を持参ください。
- 4) 使い慣れた工具を使用したい場合は、それを持参ください。
- 5) 参加費（受講料および資料代）は無料です。当日、受付にて昼食代（弁当・お茶）を徴収いたします（交付金対象外）。詳細は後日ご連絡いたします。
- 6) 病院 ERU 電気系統資機材の組み立てから撤収まで実技訓練であること、災害外傷セミナーと並行開催であることから、研修の時間配分及び終了時間に変更が生じる可能性があります。
- 7) 研修は、マスクの着用、手指消毒の徹底などの感染対策を講じて行います。
- 8) 今後の新型コロナウイルス感染拡大の状況を踏まえ、開催を中止または延期する可能性があります。

問い合わせ先

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院
国際医療救援部（担当 山田）

電話番号：052-832-5467（直通）

Email：kokusaikyuen@nagoya2.jrc.or.jp